

最近の進学実績について

国公立昨年度比
30%UP!

1 今春（令和元年度末）の国公立合格実績について

今春の進学実績の特徴としては、国公立大学は、東北大学に2名、筑波大学に9名、千葉大学に14名合格し、全体としては**57名**の合格者で昨年度比**13名増加**し、**30%増**となりました。

本校の生徒は、家から通える国立大学を志望し、受験する生徒が多い傾向にあります。

本校では、生徒の進路希望を尊重しつつ、国公立大学に合格できるようタブレットを活用したICT授業や補習等を行っており、さらなる合格者の増加を目指しております。

最近では、特に国公立大学の合格者を増やすことに力を入れており、千葉県内の進学校から全国的な進学校へと飛躍を目指しています。

	東北	筑波	千葉	都立大	学芸	埼玉	茨城	県医療	県埼玉	その他	国立計
2020年	2	9	14	2	2	2	5	4	3	14	57
2019年	1	6	9	0	1	3	4	1	1	18	44
2018年	1	5	8	2	2	2	4	4	2	9	39

私立大昨年度比
20%UP!

2 今春（令和元年度末）の私立難関10大学の合格実績について

生徒が多く希望する都内のいわゆる私立10大学の合格者数については、以下の数字が示すとおり、**昨年度比20%以上アップ**しました。近年、文部科学省が都内の私立大学の定員を減少させる中で、大幅なアップを達成しています。また、浪人ですが、**医学部にも合格**しています。「医薬看護系列」の生徒の多くは医学部、看護学部、薬学部を受験します。

増加の要因として、45分の7時間授業の実施や幅広い選択科目の導入、進学補習の実施等をあげることができます。また、担任や進路指導部の先生等がきめ細やかに、進路相談や悩み等を聞いて一緒に解決策を考えていくという指導方法も効果があったものと考えています。同じ規模の普通科高校よりも教員数が多いことがこのことを可能にしています。本校独自の進学セミナーや高大連携行事を通じて、学問への興味、社会への関心、研究への意欲を喚起することで、着実に成果をあげています。

	早稲田	慶応	上智	理科大	明治	中央	法政	青学	立教	学習院	私大計
2020年	18	9	15	26	66	36	61	21	51	14	317
2019年	19	6	13	18	44	21	64	17	49	14	265
2018年	26	11	7	33	66	21	93	24	67	15	363